

広報にしあいづ

平成  
30年  
8月号

August. 2018 No.718

# Nishiaizu



もくじ - Contents -

P 2 特集 交通死亡事故ゼロを目指して

P 6 特集 なつかしcarショーが復活!!

P 10 まちの話題

町総合防災訓練、西会津中アントレプレナーシップスクール、佐藤浪子さん百歳賀寿 ほか

P 12 町からのお知らせ&ニュース

役場新庁舎開庁、埼玉県戸田市と教育交流提携、春の叙勲・宮澤さんに瑞宝単光章 ほか

パールきもちい!!





# 交通死亡事故 ゼロを目指して

町では、県の平成29年市町村別交通事故防止コンクールCグループ（人口1万人未満の町村）で第1位となり、2月20日に表彰を受けました。平成29年中に死亡事故がなかったことに加え、事故発生状況も例年より少なかったこと、そして町内の交通安全に関する活動などが評価されました。今月号では、県内の交通事故の現状と、交通安全に関する取り組みを紹介します。

## 安全運転のポイント

### 思いやり・ゆずり合い運転

- 危険が発生した場合でも安全に停止できるような速度と、車間距離を取って運転しましょう
- 進路変更する際は、バックミラーや目視で安全を確認しましょう
- 時間に余裕を持った計画的な運転を心掛けましょう
- こまめに休憩を取って、集中力を保ちましょう
- 特に仕事で車を使うドライバーは、他のドライバーの模範となるような運転を心掛けましょう

### 福島県自転車安全利用五則

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道よりを徐行
- ④安全ルール・マナーを守る  
飲酒運転・2人乗り、並進の禁止  
夜間はライトを点灯・反射材装着  
交差点での信号遵守と一時停止・安全確認  
運転中の携帯電話・ヘッドホン使用・傘さし運転の禁止
- ⑤被害軽減のためヘルメット着用を努める

交通事故死者数は全国で多い方から22番目

## 県内の交通事故状況

### 約1時間30分に1回 事故が発生

平成29年中の県内における交通事故発生件数（人身事故）は5588件で、死者数は68人、傷者数は6710人でした。

前年と比較すると、発生件

表1 県内の交通事故発生状況

	平成29年	前年比(数)	前年比(割合)
発生件数	5,588件	△214件	△3.7%
死者数	68人	△22人	△24.4%
傷者数	6,710人	△402人	△5.7%

表2 高齢者の死傷者数

	平成29年	前年比(数)	全体に占める割合
死者数	37人	△4人	54.4%
傷者数	1,043人	△32人	15.5%

表3 歩行者の事故死者数

	平成29年	全体に占める割合
死者数	21人	54.4%
うち高齢者	15人	71.4%

※「うち高齢者」の「全体に占める割合」は歩行者の死者数に占める高齢者の割合です。

表4 交通事故死傷者のシートベルト着用率

	運転席	助手席	後部座席
シートベルト着用率	98.5%	96.2%	61.3%

表5 高齢運転者による交通事故

	平成29年	前年比(数)	全体に占める割合
発生件数	1,238件	+31件	22.2%
死者数	16人	△3人	23.5%
傷者数	1,469人	+40人	21.9%

また、四輪車乗中の死傷者のうち、運転席の人は98・5割、助手席の人は96・2割がシートベルトを着用していました。が、後部座席の人は61・3割しか着用していませんでした（表4）。シートベルトは

### 死亡事故の特徴

128時間49分に1人が交通事故の犠牲となっており、特に死者数は昭和28年以來64年ぶりに70人を下回りました。

### 命を守るシートベルト

四輪車乗中の死者数29人のうち、シートベルト着用者は18人で、着用率は62・1割でした。非着用の11人のうち8人はシートベルトを着用していれば助かったと推測されています。

### 高齢運転者による交通事故

高齢運転者による交通事故発生件数は、前年比31件増の1238件で全体の22・2割を占めています。事故による死者数は前年より減少していますが、傷者数は増加しています（表5）。

出典：「交通事故のあらまし」平成30年5月発行（県生活環境部生活交通課・県警察本部交通部企画課）



# 町内の交通安全関係団体の取り組み

## 町内の交通事故状況

町内の平成29年中の事故発生件数は3件で、傷者数が3人、死亡事故は発生しませんでした。平成28年に比べ、死者数、傷者数ともに大きく減少しました(表6)。

町内の交通安全関係団体とともに事故防止に向けた取り組みを確認しました。このほか、町内では6月までに2件の事故が発生し、傷者数は4人となっています。

## 交通安全教育専門員

町では、新澤光男さんと須藤求さんの2人に交通安全教育専門員を任命し、朝の通学路で

表6 町内の交通事故発生状況(6月末現在)

	平成29年	前年比(数)
発生件数	3件	△3件
死者数	0人	△3人
傷者数	3人	△4人



季節ごとに街頭啓発を行い、子どもたちの通学を見守りながら横断歩道の渡り方などを指導しています。

の街頭指導のほか、小学校やこゆりこども園での交通安全教室、交通安全広報車による広報活動、町内各種イベントでの交通安全などをお願ひしています。晴れの日も、雨の日も、雪の日も、交通安全教育専門員は子どもたちを交通事故から守るため、見守り活動を行っています。

## 喜多方地区交通安全協会西会津支部

喜多方地区交通安全協会西会津支部では、3期目を迎えた本間義治支部長の下、5地区の分会長が協力しながら、カーブミラーの点検清掃、季節ごとの街頭啓発、交通安全啓発のぼり旗の掲出、見通しが悪い道路の草刈りなど、きめ細やかな事故防止活動を行っています。

## 交通安全母の会

平成29年に町内の保育所が統合し、こゆりこども園となったことから、交通安全母の会も町内で一つの会に統合しました。それまで各地区で活動していた分会の事業を継承しつつも、会が一つになったことで、より柔軟で大規模な活動ができるようになりました。交通安全母の会では、

毎月一日の防災無線による広報活動のほか、季節ごとに街頭啓発を行いながら、「交通安全は家庭から」をスローガンに女性ならではの視点で交通事故防止活動に取り組んでいます。こゆりこども園での交通安全教室や、最近ではサロンでの交通安全教室、高齢者宅への訪問活動、年賀状送付などの事業も展開しています。



7月16日に行った「夏の交通安全ふれあいキャンペーン(梅干し作戦)」では、眠気防止の梅干しや交通安全パンフレットなどをドライバーの皆さんに配布しました。

# 運転免許証自主返納支援事業

本年度からの新たな町の支援 車の運転を卒業する皆さんへ

町では、本年度から運転免許を自主返納した人に対してデマンドバスや会津交通タクシーの回数券、町共通商品券などを交付する支援事業を行っています。

## 支援の内容

- ①デマンドバス回数券(100円×300枚)
- ②会津交通タクシー回数券(500円×60枚)
- ③町共通商品券(1000円×30枚)

※3万円を限度に1万円単位で自由に組み合わせることができます。

## 〈問い合わせ先〉

町民税務課 町民生活係  
☎45-2215

## 運転免許証の返納

6月25日に行った贈呈式では、薄彦喜町長が「近年、高齢者の交通死亡事故が増えています。町としては皆さんにまだまだ長生きしてほしいと思っています。定時定路線バスの運行も計画していますので、支援事業を有効に活用し、豊かな人生を送ってください」と話し、支援事業第1号の薄彦次さん、2人目の塚原茂さんの代理マサノさん、3人目の高橋博子さんにそれぞれデマンドバスの回数券などを手渡しました。

運転免許証の返納手続きは、県内の警察署または福島・郡山免許センターに問い合わせください。奥川地区にお住いの場合は奥川駐在所(☎49-2026)でも手続きできます。

## Voice 自主返納者と家族の声



自分が免許を返納

### 薄彦次さん(樟山)

「高齢になったから」。これが一番の理由です。2~3年前から返納を考えていました。今は家族が運転する車やバスなどを移動手段にしていますが、やはり自分で運転した方が良いと思うこともあります。これから何とか慣れていきたいと思っています。



自分が免許を返納

### 高橋博子さん(滑沢)

バイクの免許を持っていて、農作業に行くときなどに使っていました。年を重ねるにつれて、エンジンをかけるためにキックする力や車体を起こす力がなくなってしまったことが返納の理由です。バイクがなくても、近くの畑で野菜作りに励みたいと思っています。



家族が免許を返納

### 塚原マサノさん(上野尻)

夫(塚原茂さん)が高齢になり、車の運転に不安を感じていました。ですから、返納を決断してくれて良かったと思っています。少し前から自分でも「免許は返す」と言っていたので、ちょうど良く支援事業が始まり、タイミングが良かったなと感じています。

# 2年ぶり！ 装い新たに なつかしCarショーが復活！！



約200台の名車・旧車が会場に所狭しと並びました



盛り上がったライブステージ（写真は渡辺俊美さん）



約5,500人が会場を訪れました

## 東

北最大級のクラシックカーイベント「西会津なつかしCarショー」が2年ぶりに開かれ、5月27日、会場となったさゆり公園には大勢の名車、旧車ファンが詰めかけました。

なつかしCarショーは2004（平成16）年から13年続く人気イベントで、昨年一旦は中止となりましたが、ファンや町民の皆さんから復活を望む声があったことから、薄友喜町長が発起人代表となり、町や町商工会、町内の自動車関連事業者などで実行委員会を組織し、運営体制を新たに復活しました。

復活を待ちわびた県内外のオーナーの皆さんが自慢の名車・バイクなど約200台を展示し、日本に1台しかない「アルピーヌA106ミッドレミアム」をはじめ、トヨタ2000GTやスカイラインなど、1950～80年代の名車がずらりと並びました。

会場には、名車、旧車以外にも消防車や救急車、自衛

特別展示された  
トヨタ初代クラウン



隊車両、除雪車両といった「働く車」や発動機などが展示されたほか、福島トヨタ自動車の協力の下、きれいにレストア（新車に近い状態に復元）された初代クラウンも特別展示されました。

また、メインステージでは渡辺俊美さんやひとりぼっち秀吉BANDのライブが行われ、旧車大好きオーナーの俺的トーク&よもやま話「なつかしCarプレミアムタイム」も人気を集めました。

晴天に恵まれたこの日、会場には約5500人が訪れ、往年の名車を思い思いに眺めたり、写真に収めたりして楽しんでいました。

## スタッフの声 Voice of staff

### インタビュー INTERVIEW

## 若

車の好きなところは人それぞれ  
来年もまた心を癒やしに遊びに来たいと  
思ってもらえるイベントになれば



ガラクターズ代表  
（車両部門スタッフ）

渡部 友幸さん（会津若松市）

いころに欲しかったけど買えなかった車を懐かしんだり、思い出の車にあの頃の自分を重ねたり。形やスピードなど、車の好きなところは人それぞれです。ですから、このイベントは好きなように楽しんでもらえればうれしいです。私自身、人の車を見て楽しんでいきます。

なつかしCarショーは、今回組織を新たに復活したばかりです。まずは今の形を維持し、出展者と来場者の意見を取り入れながら、町や関係者と手を取り合い、この先も続けていければと考えています。また、車だけではなく、西会津の自然や人情を感じ、来年もまた心を癒やしに遊びに来たいと思ってもらえるようなイベントになればいいなと思っています。

約2000台の名車・旧車から車両部門スタッフスタツプが厳選!!

■かつこよかんベ賞 (最も古いバイク)



【車両】  
ゴールドスター  
1958年式 (バイク)  
【オーナー】  
小松 洋一さん

■おんつあま賞 (最年長オーナー)



【車両】  
グロリアスーパー  
デラックス 1970年式  
【オーナー】  
中川 邦夫さん

■めぐい〜賞 (女性オーナー)



【車両】  
117クーペ 1978年式  
【オーナー】  
加藤 麻理衣さん

■いつちよめ賞 (車とオーナーの年齢差が最も大きい)



【車両】  
356スピードスター  
1966年式  
【オーナー】  
加藤達也さん

■う〜〜こでらんに賞 (日本に1台しかない貴重な車)



【車両】  
アルピーヌA106  
ミツレミア 1957年式  
【オーナー】  
中村 和幹さん

■なんつったって一番だべ賞 (来場者の投票1位)



【車両】  
トヨタ 2000GT  
1969年式  
【オーナー】  
広川米子さん



なつかし car ショー  
2018 フォト  
ギャラリー



きて  
くださいネ!

写真=関係者とスタッフの皆さんで記念撮影

また  
来年も





長寿を祝い賀寿贈呈  
**佐藤浪子さんが満100歳に**

極入の佐藤浪子さんが7月7日に満100歳を迎えられ、長寿を祝いロータスインで賀寿贈呈式が行われました。式では、県や町、町老人クラブ連合会から賀寿と記念品が贈られ、ひ孫の西田大和くんと学斗くん、孫の高橋綾子さんと慶多さんから佐藤さんに花束が贈られました。式の最後には親族を代表して佐藤義隆さんが謝辞を述べました。



外部講師を招き自己ピーアールなどを学ぶ  
**西会津高で3学年向け進路講演会**

6月22日、西高3学年を対象に進路講演会が開かれました。当日は、外部講師がユーモアを交えながら分かりやすく講演し、受講した生徒は自己ピーアールの必要性と具体的な方法を学びました。この講演会は、3年生徒の進路意識を高めるために西会津高進路指導部が主催しました。この事業には町からの助成金の一部が充てられています。



第4回 ACO ONE GRAND-PRIX  
**ロータスインで西会津町予選会**

渡辺俊美さんが発案したプロ・アマを問わないアコースティックギター弾き語り一本勝負のトーナメント「ACO ONE GRAND-PRIX」の予選会が7月7日にロータスインで開かれました。当日は11人の出場者がギター1本で自慢の歌声を披露しました。参加者による投票の結果、西会津予選会では空野大さんと MASATO AWAKE さんが本戦への切符を手に入れました。



第56回いいでの集い開催  
**飯豊連峰の山岳自然美を堪能**

7月20日から22日の日程で「いいでの集い」が開かれ、町内をはじめ遠くは大阪府などから参加した32人が飯豊連峰の頂を目指しました。

初日は弥平四郎登山口から疣岩山、三国岳を越え切合小屋までを、2日目は参加者の体力に合わせて切合小屋から飯豊本山、御西岳、飯豊連峰最高峰の大日岳までを探勝し、雄大な山岳自然美を堪能しました。



各種訓練本番さながらに  
**有事に備えて町総合防災訓練を実施**

町と町消防団では、6月24日に旧群岡中学校周辺で町総合防災訓練を実施しました。

訓練は、本町で震度5強の地震を観測し、家屋の倒壊、火災、道路交通網の遮断などの被害が発生している想定の下で行われ、町消防団や西会津消防署などの消防関連団体、喜多方警察署、上野尻自治区の皆さんなどが参加しました。災害対策本部設置訓練、避難訓練および避難所開設訓練、応急手当訓練、孤立者高所救助訓練、交通障害除去訓練、倒壊家屋・車両救出訓練、消火訓練などが本番さながらに行われたほか、西小少年消防クラブによる初期消火訓練も行われました。

アントレプレナーシップスクール  
**西中生が町の未来を考え堂々と発表**

7月11日、12日の2日間にわたり、西会津中でアントレプレナーシップスクールが行われました。

今回は、町が昨年「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で用いた「地域力を活かし、人に選ばれるまちづくり」「人を育み生かすまちづくり」「資源を生かした、仕事づくり、磨き上げるまちづくり」の3つのテーマで8つのチームに分かれ、町の未来をつくるアイデアを考えました。

アイデアの発表会には薄町長や武藤町議会議長のほか、町議会議員の皆さんなども出席し、中学生の柔軟で斬新な発想、そして表現豊かな発表に惜しみない拍手を送りました。





教育改革の一層の推進を目指す

## 埼玉県戸田市と教育交流提携を締結



↑右から戸田市の戸ヶ崎勤教育長と菅原文仁市長、西会津町の薄町長と江添信城教育長

6月28日、町ではICT教育等の先進地として全国的に有名な埼玉県戸田市と教育交流提携を締結しました。自治体間での教育に特化した提携は全国的にも珍しく、町の教育改革の一層の推進が期待されます。薄町長は、戸田市で行われた締結式で「本町の課題である人口減少に歯止めを掛け、町の元気を取り戻すためには教育が重要。戸田市から多くのことを学び、町の教育行政の発展につなげたい」と話しました。

町では、この提携により、児童生徒の学力向上や新しい学びの力の育成、また、インターネットテレビなどを介した教職員の研修交流を通し、資質向上を目指していきます。

町の教育行政伸展に新しい力

## 新たな教育委員会委員に長谷川さん



町では、五十嵐長孝教育長職務代理者の退任に伴い空席となっていた教育委員会委員に長谷川正さん（さゆりが丘）を任命しました。6月20日に行った辞令交付式では、薄町長が長谷川さんに辞令書を手渡した後、「町では本年度から教育改革に取り組んでいます。これまでの経験を生かし、町の教育行政の伸展に力を貸してください」と訓示を述べました。長谷川さんの任期は平成30年10月14日までです。また、教育長職務代理者には平成27年9月から教育委員会委員を務める平野マチ子さんが就いています。

誰もが安全に安心して暮らせる地域社会を築くために

## 「社会を明るくする運動」大臣メッセージ伝達



平野 茂穂会長

五十嵐 照子会長

6月21日、町役場で第68回「社会を明るくする運動」内閣総理大臣メッセージ伝達が行われ、西会津更生保護協議会の平野茂穂会長が内閣総理大臣メッセージ伝達を、西会津更生保護女性会の五十嵐照子会長が福島県知事メッセージ伝達を行いました。伝達を受けた工藤倫也副町長は「日頃の更生保護活動に感謝します。犯罪のない安全・安心なまちづくりに向け、この運動の輪が社会全体に広がっていくことを願っています」とあいさつしました。



↑テープカットの様子。写真左から長谷沼清吉新郷地区自治区長連絡協議会長、鈴木洋尾野本地区自治区長連絡協議会長、武藤町議会議長、薄町長、小柴正意野沢地区自治区長連絡協議会長、長谷川誠群岡地区自治区長連絡協議会長、猪俣八重子奥川地区自治区長連絡協議会副会長



↑銘板除幕の様子

7月17日に役場機能が新庁舎に移転したことを記念し、午前8時から正面玄関前で開庁式を行いました。式では、薄友喜町長が「町民の皆さんにとって利用しやすく、親しまれる役場となるよう努めていきます」とあいさつした後、続いて武藤道廣町議会議長があいさつし、式の最後には関係者によるテープカットと銘板除幕で新しい庁舎の開庁を祝いました。また、7月21日には新庁舎落成式と内覧会が行われ、来庁した皆さんが新しい庁舎の中を見学しました。

新庁舎開庁に際し、寄付をいただきました。ありがとうございました。

- ▶川口屋タンス店川口良平様(ショーケース2台、食器棚2台、キッチンワゴン1台、事務イス1脚)
- ▶株式会社福島情報処理センター様(災害・非常用電池1個)
- ▶会津よつば農業協同組合様(マイク付き拡声器スピーカー1台、プロジェクター1台)



→落成式であいさつする薄町長。関係者への感謝の後、「将来に夢と希望を育てる『町民が主役のまちづくり』に全力で取り組んでいきます」と述べました。



→内覧会の様子。多くの町民の皆さんが訪れ、新しい役場庁舎内を見学しました。各事務室の前では、町職員が担当業務や利用方法を案内しました。



7月17日に開庁式、21日に落成式と内覧会を行いました

落成祝い記念式典



「情報発信」分野を担当

## 新たな地域おこし協力隊員に居村さん



7月2日、新たな地域おこし協力隊員として着任した居村浩平さん（高知県出身）への委嘱状交付式を町役場で行いました。式では、薄町長が「外からの視点で町に何が足りないかを考え、若い感性を発揮し思い切って取り組んでください」と激励し、居村さんに委嘱状を手渡しました。「SNSを活用し、西会津の魅力を引き出す仕組みを企画したいです。また、隠れた西会津らしさを発信したいです」と話す居村さんは、企画情報課を拠点に「情報発信」の分野で活動します。今回の着任で、町が委嘱する地域おこし協力隊員は8人になりました。

写真＝薄町長から委嘱状を受け取る居村さん

西会津の魅力を見つけて発信していきます！



町のスポーツ振興に役立てて

## チャリティーゴルフで集まった募金を寄付



7月4日、町商工会の青木義時会長と清水幹久副会長が町役場を訪れ、6月10日に開かれた西会津町民親善チャリティーゴルフ大会で参加者から募った募金を町に寄付しました。

青木会長は「町のスポーツ振興に役立ててほしい」と薄町長に寄付を手渡し、薄町長は「皆さんの善意に感謝します」と謝意を述べました。このチャリティーゴルフは毎年6月の第2日曜日に開催されており、今年で25回目を迎えました。

写真＝薄町長（右）に寄付を手渡す青木会長（中央）と清水副会長

薄町長に全日本世代交流ゲートボール大会への出場を報告

## 西会津チームがゲートボール全国大会に出場



7月9日に町ゲートボール協会の齋藤知一会長らが町役場を訪れ、「内閣総理大臣杯 第35回全日本世代交流ゲートボール大会」への出場を薄町長に報告しました。薄町長は「あまり気負わず、普段通りに頑張ってきてください」と齋藤さんに激励金を手渡しました。同大会は7月14日、15日に岩手県盛岡市で開かれ、西会津チームは健闘しましたがリーグ戦で惜しくも敗退となりました。大会には西会津中の生徒も3人参加しました。

写真＝薄町長から激励金を受け取る齋藤会長

34年の長きにわたり消防人として活躍

## 春の叙勲 宮澤悟さんに瑞宝単光章



宮澤悟さん（小綱木）が春の叙勲で瑞宝単光章を受章し、7月6日に町役場で伝達式が行われました。

式では、薄町長立ち会いの下、佐久間弘元県会津地方振興局長が宮澤さんに勲記と勲章を伝達し、宮澤さんが「皆さんの支えのおかげで受章できました。この名誉に恥じぬよう、今後も努力していきます」とあいさつしました。宮澤さんは、昭和39年の入団以来、34年の長きにわたり町民の皆さんの安全・安心確保に尽力し、平成8年から2年間は団本部の訓練本部長を務めました。

写真＝左から佐久間県会津地方振興局長、宮澤さん、薄町長

薄町長に全日本中学選手権競漕大会への出場を報告

## 渡部愛美さんがボート競技で全国大会へ



7月13日、あいづローイングの渡部愛美さんが町役場を訪れ、「第38回全日本中学選手権競漕大会」への出場を薄町長に報告しました。薄町長は「普段通りやれば結果はついてくるはず。硬くならず、楽しむ気持ちで頑張ってきてください」と渡部さんに激励金を手渡し、渡部さんは「去年の悔しさをバネに練習に励んできたので、今年は悔いのないレースをしたいです」と意気込みました。

同大会は7月15日、16日に岐阜県海津市で開かれ、渡部さんは見事セミファイナルに進出し健闘しました。

写真＝左から渡部照幸さん（愛美さんの父）、眞部宏伊さん（あいづローイング監督）、渡部愛美さん、薄町長

招待はがきが届いたら自治区長まで申し込みください

## 敬老会を開催します（9月8日、9日、16日）

右記の日程で敬老会を開催します。招待はがきが届いたら、内容を確認の上、各自治区長まで申し込みください。今年も会場はイス席です。床に座ることが苦手な人も楽しむことができますので、ぜひご参加ください。

◆申込期限 8月17日（金）

※送迎バスを利用する場合は併せて申し出てください。

<問い合わせ先>

福祉介護課 福祉係 ☎ 45-2214

開催日時	対象地区	会場
9月8日（土） 午前10時～	野沢地区 尾野本地区	さゆり公園体育館
9月9日（日） 午前10時～	群岡地区 新郷地区	さゆり公園体育館
9月16日（日） 午前10時～	奥川地区	奥川みらい交流館

# お知らせ

## INFOMATION

ケーブルテレビ  
さゆりチャンネル  
8月の番組案内

### ◆夏の特別番組

上半期のニュース（1月～7月分）などを放送します。  
※放送日程はさゆりチャンネルでお知らせします。

### ◆町民リポーター募集中

撮影やリポート、情報提供など番組制作に協力していただける町民リポーターを募集しています（可能な範囲での活動です）。

### 〈問い合わせ先〉

（二社）西会津ケーブルネット  
☎ 45-4461

戦没者慰霊と平和  
祈念のために黙とうを捧げましょう

### ◆8月15日の終戦記念日にサイレンを鳴らします

8月15日は、戦没者を追悼し、平和を祈念する日です。正午にサイレンを鳴らし、1分間の黙とうにご協力をお願いします。

### ◆原爆死没者の慰霊、平和祈念の黙とうについて

昭和20年8月6日は広島市に、9日は長崎市に原爆が投下された日です。

両市では、原爆死没者のご冥福と世界平和の実現を祈念して、次の時刻に記念式典が行われます。各家庭、職場などでも黙とうにご協力をお願いします。

8月6日（月）午前8時15分  
（広島原爆投下時刻）  
8月9日（木）午前11時2分  
（長崎原爆投下時刻）

### 〈問い合わせ先〉

福祉介護課 福祉係  
☎ 45-2214

粗大ごみの収集を左表の日程で行います  
この機会に適切に処理しましょう

### ◆無料で取り扱うもの

タンス、茶棚、本棚、テーブル、机、イス、こたつ、ふとん乾燥機、掃除機、ステレオ、ミシン、自転車、三輪車、一輪車、オルガン、エレキギター、鏡台、チャイルドシート、スノーダンプ、家庭用ガス湯沸かし器、ストーブ（灯油を抜いたもの）、応接セット（パネを抜いたもの） など

### ◆有料で取り扱うもの

バイク、農機具、トタン、鉄くず、針金類、スプリング、ドラム缶、ボイラー、バッテリー、金庫類、タイヤ、バッテリー、モーター類、ビニールシート、ビニールトンネル、肥料袋、苗箱、廃油、揚水ポンプ、風呂釜、給湯器、ステンレス風呂桶、サイディング など

### ◆注意

◎必ず指定された時間内に出してください。  
◎事前に持ち込む場合は、どなたかに立ち会ってもらうなど、誰が出したものと分かるようにしてください。  
◎耕うん機などの大きなものは、事前に町民税務課に問い合わせください。  
◎ストーブ、バイクや農機具などは、ガソリンやオイルなどを必ず抜き取ってから出してください。  
◎トタンやビニールなどは必ず

ずひもで縛ってください。  
◎事業活動により発生したごみは出せません。  
◆次のものは収集しないので出さないでください  
エアコン、テレビ、洗濯機、衣類乾燥機、冷蔵庫、パソコン



### 【有料の場合の料金（一例）】

◎ボイラー	5000円/台
◎田植機	2000円/台
◎風呂釜	1000円/台
◎廃油	2000円/缶
◎草刈り機	700円/台
◎タイヤ	500円/本
◎（ホイルなし）	800円/本
◎（ホイル付き）	1000円/本
◎肥料袋	100円/袋
◎ビニールトンネル	100円/畝
◎苗箱	70円/枚

町民税務課 町民生活係  
☎ 45-2215

### 【粗大ごみの収集日程】

月日	時間	収集場所
8月20日 (月)	8:30 - 9:10	原町町営駐車場
	9:25 - 9:40	青坂旧分校前
	9:50 - 10:00	程窪屯所前
	10:15 - 10:30	芹沼ごみ収集所
	13:00 - 13:15	小杉山：田崎京子氏宅前
	13:30 - 13:45	山口集会所前
	14:00 - 14:25	さゆりが丘ごみ収集所
8月21日 (火)	14:30 - 15:00	林業研修センター
	8:30 - 9:10	西会津交番前
	9:15 - 9:30	たかはし桜公園前（青友ホール側）
	9:45 - 10:00	樟山：旧高橋商店前町道
	10:10 - 10:20	滑沢屯所前
	10:30 - 10:45	戸中屯所前
	13:00 - 13:40	旧役場南庁舎側駐車場
	13:50 - 14:00	井谷お宮前
	14:15 - 14:25	原屯所前
	14:35 - 14:45	小清水屯所前
8月27日 (月)	14:55 - 15:10	荒木屯所前
	8:30 - 9:10	本町：遍照寺境内
	9:20 - 9:30	中野自治区入口
	9:40 - 9:50	四岐ごみ収集所
	10:10 - 10:20	熊沢入口
	13:00 - 13:10	塩喰：清野忠弘氏宅前
	13:20 - 13:30	牧お宮前
8月28日 (火)	13:50 - 14:00	端村地藏様前
	14:10 - 14:30	旧群岡小学校向かい
	14:35 - 15:00	旧群岡中学校校体育館前
	8:30 - 9:45	旧奥川支所
	9:05 - 9:15	弥生集会所前
	9:35 - 9:45	小屋屯所前
	9:50 - 10:05	宮野お宮前
	10:15 - 10:30	出戸屯所前
	13:00 - 13:15	中ノ沢集会所
	13:25 - 13:35	塩地藏様前
13:40 - 13:55	向原：新奥川橋手前	
14:00 - 14:10	新町道目分かれ	
14:15 - 14:25	旧奥川中学校校入口	
14:40 - 14:50	旧大舟沢季節分校前	

### 総合健診の実施日

会場	実施月日
野沢体育館 (役場新庁舎脇)	8月7日(火)、8日(水)、9日(木)、30日(木)
さゆり公園体育館	8月29日(水)
林業研修センター	8月22日(水)、23日(木)
旧群岡中体育館	8月6日(月)、10日(金)、21日(火)
旧新郷保育所	8月20日(月)、27日(月)
奥川みらい交流館	8月24日(金)、28日(火)

### 年齢別の受診可能な健（検）診項目

年齢	受診可能な健（検）診項目
16～29歳	県民健康調査
30～39歳	基本健診、胃がん検診、クレアチニン検査
40～64歳	特定健診（国保加入者）、胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、クレアチニン検査、肝炎ウイルス検査
65～74歳	特定健診（国保加入者）、胃がん検診、大腸がん検診、結核検診、クレアチニン検査、肝炎ウイルス検査
75歳以上	健康診査、胃がん検診、大腸がん検診、結核検診、クレアチニン検査、肝炎ウイルス検査
30・35・40・45・50・55・60歳	胃がんリスク検診

## 忘れずに受診しましょう

### 町総合健（検）診

町では、右記の日程で総合健（検）診を実施します。今後配布する「平成30年度総合健（検）診実施のお知らせ」をご覧の上、忘れずに受診してください。



### ◆受付時間

各日午前7時30分～8時30分

### ◆受診上の注意

- ◎県民健康調査、基本健診、特定健診、健康診査、胃がん検診を受診する場合は、受診日前日の午後9時以降、飲食しないでください。
- ◎対象自治区の該当日以外でも受診できます。その際はあらかじめ下記に連絡ください。
- ◎受診当日は持参物を確認し、忘れ物がないようにしてください。
- ◎送迎申込者は、乗車場所、時間を再度確認してください。

### <連絡・問い合わせ先>

健康増進課 健康支援係 ☎ 45-4532

お知らせ  
INFOMATION

お盆期間中は  
小中学校が  
閉庁します

県教育委員会では、教職員の休暇の取得推進と健康増進を図るため、夏休み期間中に学校閉庁日を定めました。これを受け、町でもお盆期間を学校閉庁日に定めることとしました。

閉庁日は、学校に教職員が不在となりますので、緊急時は町教育委員会学校教育課にご連絡ください。

◆**学校の閉庁期間**  
8月13日(月)～16日(木)までの4日間

◆**緊急時の対応**  
緊急時には、必要に応じて学校教育課から学校長などに連絡します。

※学校の閉庁期間中は、やむを得ない場合を除き部活動なども原則行いません。

◆**問い合わせ・緊急時連絡先**  
学校教育課 学校教育係  
☎45-2216

桐の苗木を  
配布します

会津キリ振興連絡協議会では、11月ごろに桐の苗木の無料配布を予定しています。苗木の配布を希望する場合は、町役場農林振興課に申し込みください。

なお、苗木の数には限りがありますので、希望本数を調整させていただくことがあります。

◆**申込期限**  
8月31日(金)

◆**連絡・問い合わせ先**  
農林振興課 林政係  
☎45-4531

わが家のブロック  
塀は大丈夫？

大阪府北部で震度6弱を記録した地震では、ブロック塀が倒壊する被害が目立ちました。自宅にブロック塀がある場合は、次の点を確認し、一つでも不適合な点や分からないことがあれば専門家に相談しましょう。

- ◆**チェック項目**
- ①塀は高すぎないか  
高さは2.2m以下か
- ②塀の厚さは十分か  
厚さは10cm以上(高さが2m超の場合は15cm以上)か
- ③控え壁があるか  
塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの5分の1以上に、突出した控え壁があるか
- ④基礎があるか
- ⑤老朽化による亀裂や、傾き、ぐらつきなどが生じていないか
- ⑥塀に鉄筋が入っているか  
※塀に鉄筋が入っているか分からぬときは専門家に相談しましょう

◆**国土交通省ホームページ**  
<http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/index.html>

◆**問い合わせ先**  
建設水道課 管理係  
☎45-4530

警備業務講習の  
受講者を募集！

県シルバー人材センター連合会では、働く意欲を持った高齢者が年齢にかかわらず生涯現役で働くことができる社会を実現するため、希望する55歳以上の人を対象に技能講習などを行っています。詳しくは問い合わせください。

◆**警備業務講習**  
イベントなどでの雑踏警備や道路工事の交通誘導警備、または建物の守衛、警備などの施設警備の基礎的な知識や技術を学び、警備スタッフとしての就職を目指します。

◆**日程**  
9月10日(月)～20日(木)

◆**定員**  
14人

◆**会場**

会津若松市勤労青少年ホームほか

◆**受講料**



無料

◆**対象者**

働く意欲のある55歳以上の人(ハローワークでの求職登録が必須です)

◆**受講申込受付期間**

8月6日(月)～20日(月)

◆**申込・問い合わせ先**

県シルバー人材センター連合会  
☎024-521-6081

住宅・土地統計調査を実施します

総務省統計局では、10月1日を基準日に住宅・土地統計調査を実施します。この調査は、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約370万世帯を対象とした大規模な調査です。調査の結果は、国や地方公共団体における「住生活基本計画」の成果指標の設定、耐震や防災を中

多重債務・貸金業  
に関する相談窓口

心とした都市計画の策定、空き家対策条例の制定などに幅広く利用されます。

調査期間中、統計調査員が調査書類を配布しますので、インターネットまたは紙の調査票で回答をお願いします。

◆**問い合わせ先**  
企画情報課 情報政策係  
☎45-4536

財務省福島財務事務所では、返済しきれないほどの借金を抱え、悩んでいる人の相談に応じています。借金の状況をお聞きし、必要に応じて弁護士や司法書士などの専門家に引き継ぎを行います。秘密厳守、相談無料です。お気軽にご相談ください。

また、国や県の登録を受けずに貸金業を営む、いわゆる「ヤミ金融」業者には十分ご注意ください。



児童扶養手当の  
現況届の提出を  
お願いいたします

児童扶養手当および特別児童扶養手当を受給している人は、年1回、受給資格の審査を受けるために現況届の提出が義務付けられています。対象となる人には8月中旬に係書類を送付しますので、期日までに提出してください。8月以降の提出はできません。

◆**相談・問い合わせ先**  
福島財務事務所 理財課  
☎024-533-0064  
(多重債務相談専用窓口)

◆**受付時間**

祝日、年末年始を除く月曜～金曜の午前8時30分～午後、午後1時～4時30分

◆**相談窓口**

福島財務事務所 理財課  
(福島市松木町13-2)

有料広告を募集

広報にしあいに掲載する有料広告を募集しています。詳しくは問い合わせください。

◎縦4cm×横8.5cm/1枚  
◎1枚当たり5000円/月

◆**問い合わせ先**  
企画情報課 情報政策係  
☎45-4536

7月21日に開かれたこゆりこども園の「夕涼み会」から



締め切り迫る！

西会津にしあいに  
わくわく  
イベント  
スタンプラリー

応募締め切り  
平成30年8月17日(金) 当日消印有効

当選者の発表  
プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

問い合わせ・応募先  
町役場 商工観光課 商工観光係 ☎45-2213  
〒969-4495 西会津町野沢字下小屋上乙 3308

※応募方法はスタンプラリー台紙をご覧ください



レンジで蒸し鶏  
彩りそうめん

今月の  
オススメ

作りやすい分量 (4人分)

- 蒸し鶏
  - 鶏むね肉 …… 300g
  - 塩 …… 小さじ1
  - 酒、ごま油 …… 各大さじ1
  - ショウガ …… ひとかけ
- キュウリ …… 2本
- トマト …… 大1個
- 紫玉ねぎ …… 小1個
- しその葉 …… 2枚
- レモン …… 1/2個
- めんつゆ3倍濃縮、酢 各大さじ4
- たれ
  - 水 …… 1と1/2カップ
  - こしょう …… 少々
  - いり白ごま …… 大さじ1
  - そうめん …… 320~400g

作り方

①鶏むね肉に塩をすり込んで全体によくなじませ、耐熱容器に入れて酒をかける。②ラップをふんわりかけ、電子レンジ(600W)で4分30秒加熱する。③②が冷めたらラップを外し、繊維にそって食べやすい大きさに手で裂く。④ボウルにごま油とすりおろしたショウガ、③を入れて混ぜる。⑤キュウリを千切りにし、トマトは半分にして薄切りにする。紫玉ねぎとしその葉を薄切りにし、それぞれ水にさらす。レモンをくし切りにする。⑥たれの材料を混ぜ合わせる。⑦そうめんをゆで、冷水で洗い、器に盛ったら、④の蒸し鶏と⑤の彩り野菜をそうめんの上に盛り付け、たれを回しかけて完成!

齋藤 紀子  
管理栄養士



暑い夏こそしっかり  
食べましょう!

おいしく食べて  
夏を元気に  
乗り切ろう!

**食欲がないとき  
でもおいしく!  
さっぱり&ヘルシー  
料理の方法**

夏は、そうめんなどの冷たい食べ物がおいしい季節ですね。漬物とご飯だけなど、ついつい単品のさっぱり料理で済ましがちな夏の食事ですが、それでは夏バテしやすい体になってしまいます。いつもの料理でも、酸味や辛味、香味野菜などをうまく使うと、味や風味にアクセントが付き、さっぱりして食べやすく、食欲も出てきます。暑い時こそしっかり食べて夏バテを予防しましょう。

**〈食欲アップの方法〉**

夏野菜をたっぷりキュウリやナス、トマト、ピーマン、インゲン、オクラ、カボチャなど、太陽の光をたっぷり浴びた旬の食材は栄養満点です。キュウリやナスの水分は体内の余分な熱を取り除いてくれますし、トマトの酸味は胃の調子を整えてくれます。香味野菜で嗅覚を刺激し二

食が細くなりやすい高齢者にとって夏は、栄養が不十分になる可能性が高いです。夏こそ、なんでもバランスよく食べましょう。抽象的な表現ですが、いろいろな食品を食べることがとても大切です。

**おすすめ食材** 納豆、豆腐、卵、肉(ゆでて)、山芋、めかぶ、オクラ、梅干し、さばなど魚の缶詰、牛乳・乳製品など

**高齢者は特に注意  
低栄養を防ぐ**

酸味で疲労回復 〓 レモンや梅干し、酢の「酸っぱさ」は、クエン酸によるものです。胃酸やだ液がよく分泌され食欲が増進するほか、疲労回復の効果もあります。

辛味で食欲増進 〓 唐辛子、カレー粉、わさび、夏大根などの辛味成分には、食欲増進効果があります。



こゆりこども園「運動教室」の様子

幼児期の運動が  
大切な理由

子どもと一緒に体を動かそう!

幼児期の運動が生涯にわたる運動能力の基礎に

現代の子どもたちは、社会環境や生活習慣の変化などで、体を動かして遊ぶ機会が少なくなっているといわれています。幼児期に体を動かすことは、子どもの心身の発達において重要な役割を担います。遊びの中で楽しく体を動かしましょう。

幼児期は運動機能が急速に発達し、これが生涯にわたる

体力や運動能力の基礎となるため、この時期にさまざまな動きを経験し習得することが重要です。

また、体を動かす遊びは、体力や運動能力の向上だけではなく、けがや病気を防いだり、意欲的な態度やコミュニケーション能力、思考力を養ったりと、子どもの成長にとって大切な力を育みます。

体を動かす  
遊びのポイント

① 様々な動きが入った遊びを取り入れましょう  
例えば、鬼ごっこには「走る」「止まる」「よける」「く

ぐる」などの動きが入っています。幼児期にいろいろな動きを経験することは、とっさに身を守る動きや、スポーツの巧みな動きなど、体の動かし方を調整する力の習得につながります。

② 楽しく体を動かす時間を確保しましょう

現代の子どもたちは、生活が便利のため歩くことが少なく、ゲームなどの室内での遊びが中心になり、体を動かす機会が不足しがちです。そのため、意識的に体を動かして遊ぶ機会を設けることが大切です。幼児期の運動は「毎日合計60分以上」が目標です。(幼児期運動指針より)

こゆりこども園での運動教室の取り組み

こゆりこども園では、年長児を対象に年6回の運動教室を実施しています。講師は町の健康運動指導士と健康運動推進員が務めます。子どもたちが興味を持って楽しみながらいろいろな動きを経験できるよう、動物の真似を取り入れたり、じゃんけんや鬼ごっこなどのゲーム要素を取り入れたり、内容を工夫しながら実施しています。

こゆりこども園・ひまわり組の先生から

運動教室でのこゆりちゃん体操は初めてだったので、園児たちは新鮮で喜んでいました。体を動かすことが大好きな園児たちは、目を輝かせて参加していました。もっともっと子ども達の運動能力を伸ばしていけるよう私たちも手助けしていきたいと思っています。

五十嵐 津奈子先生

全身を使って「グー」「チョキ」「パー」の格好をしてジャンケンをします。子どもと一緒に遊んでみましょう! 体を大きく使うのがポイントですよ!



## 西中図書館 新刊オススメ本



『家庭教室』  
伊東 歌詞太郎 [著]  
KADOKAWA

ネット動画投稿の力強い歌声とメッセージで注目を集め、2014年にメジャーデビューを果たしたシンガーソングライター

ター・伊東歌詞太郎。初の小説となる本作は、大学生の灰原巧を主人公に、彼が家庭教師として訪れた家族や子どもが抱える問題を解決していく姿を描いた作品です。歌詞太郎氏の楽曲と同様、子どもたちが抱える問題や、その心の機微がみずみずしく表現されていて、10代を中心に多くの読者から共感を集める内容となっています。



『子どもの脳をぐんぐん育てるレシピ&おやつ80』  
久保田 競 [著]  
主婦の友社

『恨みっこなしの老後』  
橋田壽賀子 [著]  
新潮社



『未来』  
湊 かなえ [著]  
双葉社



『身代わり忠臣蔵』  
土橋 章宏 [著]  
幻冬舎

## 町民ギャラリー まんさく俳句会

俳句には『季語』を入れることが原則で、“季語を詠む”とまでいわれています。暦の上では間もなく「立秋（8月7日）」を迎え、この日以後は秋を詠むことになります。「夜の秋」という季語があります。暑さの中に秋の気配を捉えたことばです。皆さんも「夜の秋」で一句詠んでみませんか。 まんさく俳句会代表 矢部征男

夏めくや客の好みのシヨートヘア 相原 芳子(野沢上原)	早苗田の水面に逆々高陽嶺 小野木 麗子(真ヶ沢)	六月ワラビ一重にして俳句会 齋藤 京子(上野尻)	裏木戸の風の夏めく昼下がり 佐藤 ミエ子(野沢本町)	夏めくや脱ぎし上着の重きこと 田崎 宗作(小杉山)	夏めくや弾むおしやべり昏れ間近か 西尾 公子(野沢上原)	夏まぎす旅の途中の湯葉料理 長谷川 清子(野沢下小屋)	一竿は母と児のもの夏まぎす 小林 雪柳(講師・選者)
--------------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-------------------------------	------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	-------------------------------



## 田んぼの生き物たくさん見つけ！

西小わくわくクラブ×農協青年部「田んぼの生き物探けん」

町公民館では、小学生が放課後や休日に安心してまなまな体験活動ができるよう放課後子ども教室（西小わくわくクラブ）を開催しています。6月30日には、J A会津よつば青年連盟西会津支部の皆さんと合同で、田んぼの生き物を調査する「田んぼの生き物探けん」を行いました。当日は日中の気温が30度を超える暑さでしたが、子どもたちは元気いっぱい！恐る恐る田んぼに入ると、泥や草の感触に歓声を上げながら生き物を探していました。この時期は尻尾のついたオタマジャクシや小さなアマガエルがたくさんいます。児童たちは田んぼの泥に苦戦しながらも楽しそうにカエルを追いかけて、カエルも子どもたちに捕まえられまいと逃げ回っていました。ほかに、ミジンコやコオロシ、ドジョウなど、約15種類の生き物を見つけ、参加した児童たちは、さまざまな生き物と共に生きていることを実感していました。



また、講師からは「ごはん1杯分のお米を作るためには稲3株が必要で、その空間にはオタマジャクシが35匹も育っているということも教わりました。汗をいっぱいかいた後は、お昼ごはん。みんなで、食生活改善推進員の皆さんが作ってくれた西会津産米のおにぎりとキュウリ、豚汁をおいしくいただき、自然の恵みに感謝しました。今回の休日活動「田んぼの生き物探けん」は、ふるさとの自然の豊かさに触れ、命の大切さや農業について学んだ一日となりました。

## 戸籍の窓口 (6月受け付け分)

### ■ まちの人口

	7月1日現在	(前月比)
人口	6,455人	(-9人)
男	3,119人	(-10人)
女	3,336人	(+1人)
世帯	2,685世帯	(±0世帯)

### ■ お誕生おめでとう

沼田 やなぎちゃん 智志・美沙 端村

### ■ ご結婚おめでとう

青津 泰平 縄沢  
堀 千莉奈 縄沢

三留 怜央 上野尻  
猪狩 里奈 富岡町

### ■ お悔やみ申し上げます

山本 英輔 (60)	五味志保子 弟	2町内
江川 文一 (79)	正文 父	牧
田崎 孝盛 (92)	徹 父	小杉山
小竹 勝雄 (69)	勝助 父	新村
高橋 隆夫 (68)	大川原里佳 父	滑沢
武藤 文昌 (80)	昌一 父	柴崎
伊藤 則和 (91)	泉水和恵 父	徳沢



## Dream

# 聞いて！ わたしの夢



[3年・卓球部 部長]

## 佐久間 輝さん ひかる

### ◆ 私の夢——

僕の将来の夢はまだ決まっていますが、自分が興味を持った職業や「この仕事をやりたい」と思った職業に就きたいです。また、将来は、やらなければならないことは絶対にやり、やってはいけないことはやらずに断り、さらに物事に対しては、周りの人に頼らず主体的に行動できる人になりたいです。

### ◆ 努力していること——

日頃から、先生に言われて行動するのではなく自分で考えて行動するよう心掛けています。行動するときは、間違いを恐れずに挑戦するようにしています。

### ◆ 未来の自分に一言——

どんな職業につきましたか。病気やけがに気を付け、頑張ってください。

## Person

# 町民バトンタッチ

## 三留 光善さん こうぜん [西平]

### ◆ 趣味は？

剣道

### ◆ 熱中していることは？

剣道の練習・指導

### ◆ 最近感動したことは？

息子が寝返りしたこと

### ◆ 自分を一言で表現すると？

単純

### ◆ あなたのモットーは？

何事も懸命に！

### ◆ 特技は？

スノーボード

### ◆ 今後やってみたいことは？

登山

### ◆ 次の方を紹介してください

T・Mさん (牛尾)



### とっておきの物は？

息子と娘。娘が息子の初めての寝返りをなぜか阻止しようとしていて、笑ってしまいました。



## 佐々木 祐子隊員 ゆうこ

郡山市出身、30歳。平成29年4月から観光担当の町地域おこし協力隊員。町の魅力を発信するため、地域の皆さんなどと連携しながら各種イベントを企画・運営。

## Column

# 協力隊リレーコラム

ひとのあたたかさにふれる

上野尻に引っ越して半年が過ぎた。実家を出てはじめての一軒家での暮らし、はじめての田んぼや畑と、毎日が「はじめて」の体験ばかりだ。それだけでも人生の大きな変化なのだけど、一番はご近所さんとの何気ない交流がとてもうれしい。東京でひとり暮らしをしていたときは、隣に誰が住んでいるか、近所にどんな人が暮らしているかなんて、知らなかったし、意識もしなかった。でも東日本大震災以降、そんな暮らしがとても不安になり、福島に戻りたいという気持ちが生まれていったように思う。

だからこそ、上野尻での「おはよう」「行ってらっしゃい」「おかえりなさい」という何気ない会話のひとつひとつがあたたかい。そしてお裾分けしてもらえる、作り手の顔が見えるあの野菜たちも。このあたたかさ、自分も周りの人や次に移住してくる人たちに伝えていきたい。そんなことを思った上野尻の夏が過ぎていく。

## 柴田 隆法さん たかのり (7月号) から

西会津町に戻ってきから、いろいろお世話になっています。これからもたくさんお話を聞かせてください。



地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

# にしあいづ物語100選

その16

文：新田 壽重としげさん

## ははこぎつね かたきうち 母子狐の仇討物語

天保4年(1834)、<sup>にながわしよう</sup>蛭川庄野沢の近在で母子狐の仇討ちがあった。

その15年前、原町村に性悪な古狐の猪鼻いのほなよきちと吉が住んでいた。性悪な故に妻もいなかった。隣の芝草村には、男前で正直者の根々兵衛こんこんべいという狐が、器量よしの妻、おこんと暮らしていた。おこんに横恋慕した猪鼻と吉は、手下の森野村の森之進、松尾村の太郎丸と結託して、花見の夜に根々兵衛を呼び出し、しこたま酒を飲ませた挙句に酔いつぶれた根々兵衛を噛み殺してしまった。翌日、おこんは、川浦橋近くの大槻川で変わり果てた根々兵衛を発見、「いつか必ず仇討ちを」と心に誓った。その時おこんは5カ月半の子を宿していた。

臨月になり、おこんは、男児女児の双子を産んだ。子狐が5歳になった時、父が3匹の悪狐に殺されたことを打ち明け、母子は仇討ちを誓い合った。子狐たちが15歳になった時、おこんが本町村の氏神様である稲荷大明神いなりだいみょうじんに願かけをしたところ、白髪の翁がお立ちになり、「慶徳稲荷の奥の院にいる『白狐慶信』<sup>しろぎつねいしん</sup>という狐の武術流派の祖に弟子入りせよ」と告げられた。母子狐は早速弟子入りし、半年で咬み合いの名人となった。そして時節到来、越後街道の芹沼村に3匹の悪狐がいることをかぎつけた。母子狐は名人でも、相手は手慣れた悪狐で、なかなか勝負がつかない。その時、稲荷大明神が上空に現れ、そのご加護で3匹の母子狐は見事、仇討ちを成し遂げた。その後、神名が下され、今では正一位しょういちい稲荷大明神の御社に住んでいるという。

参考文献 西会津町史第7巻 宗教文化資料 「芝草狐おこん母子の仇討物語」



↑本町の稲荷神社



### 今月の表紙

今月の表紙は、7月18日に  
行われたこゆりこども園の  
プール開きから。暑い日が続  
きプール開きを心待ちにして  
いた園児たちは、はじけるよ  
うな笑顔で歓声を上げ、水遊  
びを楽しんでいました。

### 編集後記

全国的に記録的な猛暑が続く今夏。7月23日の「大暑」には、観測史上初めて都内で40度を超え、埼玉県熊谷市では国内最高の41.1度を記録しました。本町も例年になく暑く、取材で外に出れば30分もしないうちにワイシャツまでびっしょりです。

8月7日は立秋。暦の上では秋を迎えますが、本格的な秋はまだ少し先でしょうか。暑い日が続くと秋が恋しいけれど、夏が終わるのは少し寂しい。『ちようどいい夏が長く続けばいいのにな』なんて思う今日この頃です。  
四季あってこそ夏 長谷川祐一